

固定資産台帳の資産状況について (令和6年度末)

固定資産台帳は、総務省「統一的な基準による地方公会計マニュアル（資産評価及び固定資産台帳整備の手引き）」に基づき財務書類を作成するにあたり、市の資産状況の明確化及び他団体との比較可能性を確保するために必要な情報を備えた補助簿として整備しています。

この台帳は、市が所有する固定資産について、取得から除売却処分に至るまでの経緯を個々の資産ごとに管理するための帳簿であり、従来の公有財産台帳の情報に加え、耐用年数、減価償却した価額等の情報を網羅しています。

対象となる資産は、一般会計等（一般会計、土地取得造成事業特別会計、病院事業債管理事業特別会計）に係るものです。

現在の固定資産台帳の状況は、下記のとおりです。 (単位：百万円)

区分	勘定科目	件数	取得価額	減価償却 累計額	期末簿価	老朽化 比率
有形 固定資産	事業用資産	6,922	109,212	46,401	62,811	
	土地	5,421	35,970		35,970	
	建物 a	706	66,093	42,625	23,468	
	工作物 b	795	5,836	3,776	2,060	
	建設仮勘定		1,313		1,313	
	インフラ資産	43,171	170,552	112,846	57,706	
	土地	36,299	15,362		15,362	
	建物 c	78	260	208	52	
	工作物 d	6,794	154,361	112,638	41,723	
	建設仮勘定		569		569	
	物品 e	1,013	3,208	2,673	535	
	計	51,106	282,972	161,920	121,052	
無形 固定資産	ソフトウェア f	21	-	-	-	
	その他 g	0	0	0	0	
	計	21	-	-	-	
全資産 合計		51,127	282,972	161,920	121,052	
うち償却資産 a～g		9,407	229,758	161,920	67,838	70.5%

※単位未満の四捨五入により金額が0円となる場合は、“-”と表示しています。

期末簿価の構成割合

